

# ひらき

No. 365

令和7年5月1日発行

発行・編集

平木コミュニティ委員会

## 平木中学校 福祉講座



講座を真剣に聞きます

平木中学校でトライやる・ウィーク事前指導の一環として、2月10日は講座、14日は体験実習の福祉講座が行われました。

講師に西宮介護ネットワーク代表の幸地伸哉さんを迎えて「働くということが、豊かな人生のきっかけになったらいい」という話がありました。

働くとは「はたを楽に！身近な人が楽しくなること」。これは諸説ありますが、「働く」の由来といわれているそうです。また、仕事に取り組み姿勢を考えさせるという3人のレンガ職人の話があり、「何のために働くのか、どんな人になりたいのかを考えるように」と幸地さんは話します。

まず動いて、知らないこと



いろいろな体験実習中

を知るように、そして選択肢の幅を広げ、「今日の中からすてきなことを探して寝よう！」と締めくくりました。

体験実習では、生徒が高齢者の疑似体験をしました。筋力が低下するように重りを入れたベストを着たり、ヘッドホンをつけて難聴を体験したり、肘サポーターを付けて動きを制限するなどしました。

自分が思うように動けないことでどんな気持ちになるのかを、身をもって体感できた貴重な時間でした。

## 平木小学校 ありのままを見てもらう 「赤ちゃん先生」



赤ちゃん先生の紹介

PTA主催の出前講座「赤ちゃん先生」が、平木小学校で2月13日に行われました。

2年生の児童と保護者が見守る中、赤ちゃんとお母さんの入場です。グループに分かれた児童の間に赤ちゃんとお母さんが入り、自己紹介をしました。

生まれた時は何cmで何g、今は何カ月で何g、何を食べている、昼寝は何回など、児童は熱心に聞いていました。

お母さんから赤ちゃんに触れていいといわれて恐る恐る触った児童、赤ちゃんに「い



ごきげんな赤ちゃん

ないないばあ」をしてあやす児童など、徐々に慣れてきていたようでした。



泣き出した赤ちゃん

参観した保護者も、やり取りを聞いていて、わが子が誕生した時のことを思い出しているようでした。

児童たちはいろいろな質問をして、自分が親に大事に愛されて育てられていることを感じたことでしょう。

### 平木小学校 震災復興祈念行事

#### \* 震災の語り部 \*



米光さんが作成した紙芝居



紙芝居を読む米光さん

1月17日、震災復興祈念行事が行われました。

平木小学校3年生の時、阪神・淡路大震災に遭い、その時の体験を基に作った紙芝居『じしんがおきた日』の作者・米光知恵さんを招きました。米光さんは幼なじみの大川

瞳さんと一緒に「語り部」として、震災のことを伝える活動をしています。

この日は、米光さん自身の優しい静かな語り口で、全児童に向けて校内テレビで紙芝居が放送され、子どもたちは真剣なまなざしで見っていました。また、震災に関するクイズにも、子どもたちは一生懸命に答えていました。

子どもたちは、中井崇裕校長と一緒に黙とうをささげ、真面目に話を聞きました。最後は、各教室に心を込めた『しあわせはこべるように』の優しい歌声を響かせました。



テレビ放送を視聴中



みんなで黙とう

### 平木小学校PTA 卒業式を前に クリーンスタター開催

平木小学校PTA主催で3月8日、子どもたちや保護者、先生、みんなで力を合わせて校庭の草抜きや落ち葉拾いを行いました。

近隣の大学生も参加して、お兄さん、お姉さんたちと楽しそうに作業している子どもたちの姿が見られました。参加者はいつもと違った交流を楽しみながら、それぞれ清掃活動をしていました。

6年生はきれいになった学校で、思い出をいっぱい持って旅立っていったことでしょう。



草抜き作業中

### 放課後子ども教室 たこ揚げ大会



澄みきった青空でたこ揚げ

平木小学校で1月25日、放課後子ども教室のたこ揚げ大会が行われました。

素晴らしい青空の下、いい風も吹き、絶好のたこ揚げ日和になりました。



富士山を描いたたこ

### おいしかったね カートンドッグ

平木小学校で2月22日、平木地区青少年愛護協議会の放課後子ども教室と平木コミュニティ委員会との共催で、カートンドッグ作りが行われました。

当日は、関西学院大学の関ゼミ、甲南大学、立命館大学の学生たちがボランティアとして参加していて、子どもたちは一緒に走り回ったり、話をしたり、とても楽しそうでした。

カートンドッグは牛乳パックの中に、アルミで包んだホットドッグを入れ、炭火で温めて食べます。火が入りすぎるとパンが焦げてしまいます。

その後はお楽しみのみッシュマロ焼きです。竹串につけて焼き、お代わりのリクエストが多かったようでした。



ホットドッグを温め、マッシュマロ焼き

### 中央公民館 地域学習推進委員会

#### ポッチャ体験

1月21日、中央公民館地域学習推進委員会主催で、パリパラリンピックの正式競技のニューズスポーツ・ポッチャを行いました。



競技の説明を受ける参加者

講師の西宮市社会福祉協議会の職員から競技の説明を受けて競技開始です。練習をした後、赤ボール組と青ボール組に分かれ、白い目標球「ジャックボール」にどれだけ近づけられるかを競いました。回数を重ねることに熱を帯びてきて、参加者は真剣にプレーしていました。  
参加者は、初めてでも年齢を気にすることなく楽しめるポッチャを満喫しました。

### 新年を祝う会

1月17、18日、平木地区社会福祉協議会が新年のお祝いとして弁当を用意しました。受け取りにきた人たちはお互いの元気な顔を見て、近況報告をしていました。



新年の初顔合わせ

### 平木地域での 研究活動の報告会

1/23



関西学院大学生の皆さん

題を、地域の人と共に見つけ、それに沿って活動したことに  
ついて報告しました。

学生たちは、「お茶の間ぶちだがりやさん」で夏休みイベントやクリスマス会の企画や運営を通じて、子どもたちや地域の人たちと触れ合ってきました。若い学生の参加で、子どもたちも大人たちも、いつもと違う新しい刺激を受け、今後の地域活動に生かせることでしょう。

#### 南昭和町自治会お知らせ

6月18日(水)

健康講座・10〜11時30分  
阪急マンシオンホールにて

関西学院大学の関ゼミの学生が平木地域に参加し、地域や地域活動が抱える大きな問うな新しい家族を迎え入れたと考えていた時に、縁があった「サン」と出合いました。



### 私も家族

青木町 サンちゃん

わが家の家族を紹介します。

トイ・プードルの女の子です。コロナ禍で自宅待機が続く中、癒やしとなってくれます。

家族になりました。

サンは警戒心が強い子で、仲良くなるのに時間がかかりましたが、今ではとても甘え

探しています。

少しわがままなところもあるサンですが、私たち家族のアイドルです。(家族投稿)

すみ丸くん

### お習字・ペン字教室

幼児から大人の方まで  
硬筆・毛筆 指導致します。

※ 詳細はご連絡ください。 sakura.shuji@icloud.com

日本習字さくら教室

指導部：北尾 典子

練習日：木曜日 午前/午後

土曜日 午前/午後 等

会 場：西宮市両度町3番

連絡先：090-2353-0523

Instagram

平木カレンダー

5 月		
4月28日(月)~5月2日(金)	平木小学校	家庭訪問
1日(木)~12日(月)	平木中学校	家庭訪問(8日を除く)
7日(水)	平木コミュニティ	総会・『宮っ子』編集会議
9日(金)	平木小学校	田植え
12日(月)	SC21ひらき	総会
14日(水)	社協	ひらっくす
15日(木)	中央公民館講座	『葛屋重三郎 出版に賭けた人生』
	青愛協	総会
19日(月)~23日(金)	平木中学校	2年生 トライやる・ウィーク
20日(火)	社協	見守り電話訪問
20日(火)~22日(木)	平木中学校	3年生 修学旅行
24日(土)	青愛協	おにぎり食堂
29日(木)	中央公民館講座	『葛屋重三郎 出版に賭けた人生』
30日(金)	社協	総会
31日(土)	平木小学校	学校公開
お茶の間 ぶちだがしやさん		
1日、3日、5日、6日、8日、11日、13日、14日、15日、17日、19日、20日、22日、25日、27日、28日、29日、31日		
社協ボランティアセンター お茶の間 ぶちだがしやさんにて同日開催		
6 月		
3日(火)	平木中学校	わくわくオーケストラ
	平木コミュニティ	『宮っ子』企画会議
	社協	見守り電話訪問
11日(水)	社協	ひらっくす
11日(水)~13日(金)	平木中学校	期末考査
12日(木)	平木小学校	3年生 自転車安全教室
17日(火)	社協	見守り電話訪問
20日(金)	平木小学校	卒業生アルバム渡し
23日(月)~27日(金)	平木小学校	個人懇談
28日(土)	平木中学校	西宮市総合体育大会開会式
	青愛協	おにぎり食堂
30日(月)	中央公民館講座	『食の栄養摂取によるフレイル予防』
30日(月)~7月1日(火)	平木小学校	6年生 修学旅行
お茶の間 ぶちだがしやさん		
2日、3日、5日、7日、10日、11日、12日、15日、16日、17日、19日、21日、24日、25日、26日、29日、30日		
社協ボランティアセンター お茶の間 ぶちだがしやさんにて同日開催		

中央公民館講座の詳細は、チラシで確認してください。  
 ※行事などの関係で変更になる場合があります

人ひと人

限られた時間でサッカー指導

両度町 波部俊亮さん



中央が波部さん

神戸大学大学院2年生の波部俊亮さんは、応用化学科で

化学を学んでいます。

波部さんは、就職前にアルバイトを辞め、卒業までの残された期間でサッカーのコーチをしたいと思うように。コーチをすることで「大好きなサッカーができる、子どもたちと触れ合える」と考えました。

波部さんは平木小学校ではサッカー部に所属。その頃、お父さんもコーチをしていました。お父さんの仲間だった楠原哲也部長に頼み、波部さんはコーチの手伝いができるようになりました。



スポーツクラブ21ひらき・サッカー部のみんなと

小学校時代のサッカーでは「あいさつ、礼、話を聞くときは人の目を見る、一つのことを集団で取り組む」など、知らず知らずのうちに身につ

いていました。実際に子どもたちにサッカーを教えるのは大変でしたが、他のコーチを見ながら学び、自分が教えたことを根気よく伝えました。教えたことを試合で子どもたちができた時、初めてやりがいを感じ、面白いと思えるようになったそうです。子どもたちから慕われていた波部さんは、4月から西宮を離れます。コーチをして学んだことや子どもたちとの思い出を大切に、この2年間の経験を生かして新しい環境に挑戦してください。

最新ワンルームから、ファミリーマンションまで

ステキなワンルーム色々揃っています

大阪建設

検索

<http://www.osaka-kensetsu.co.jp>

地元の皆様と共に歩む



大阪建設株式会社

(0798)67-4111

国交大臣(10)3231

西宮市南昭和町2-30